

日本英語学会第 38 回大会（オンライン（Zoom）開催）の基本方針

・発表の成立について

研究発表は、オンライン発表の有無にかかわらず、*Conference Handbook (CH)* 原稿のウェブ公開により、発表成立とします。

特別講演は、*CH*原稿のウェブ公開とオンライン講演の実施により、講演成立とします。（ただし、学会側の不手際あるいは不測の事態によりオンライン配信ができなかった場合は、*CH* 原稿のウェブ公開だけで講演実績とすることができる。）

ワークショップは、ハンドアウト原稿のウェブ公開とオンライン発表の実施により、発表成立とします。（ただし、学会側の不手際あるいは不測の事態によりオンライン配信ができなかった場合は、ハンドアウト原稿のウェブ公開だけで発表実績とすることができる。）なお、ワークショップは、通常開催では、各発表者がハンドアウトを用意し、会場に持参することになっていますが、今回のオンライン開催では、特例として、発表ハンドアウトをワークショップ単位で前もってウェブサイトアップします。

・優秀発表賞の選考

2015 年 11 月開催の第 33 回大会より、大会優秀発表賞の審査が行われています。これは事前に審査希望を申請した研究発表を審査して表彰するものです。日本英語学会第 38 回大会（オンライン開催）においても、大会終了後に審査結果をまとめ、ウェブサイトおよびニュースレターで受賞者を発表します。第 38 回大会（オンライン開催）では、Zoom によるリアルタイム配信に基づき、優秀発表賞の選考を行うことになりました。なお、接続や機器等のトラブルによる不測の事態が生じた時には、公平性を担保するため、口頭発表の内容（アブストラクトと *Conference Handbook* 原稿）に基づく選考を行うことにします。

・学生会員発表助成金の支給

第 38 回大会では、オンラインで研究発表を行った学生会員に学生会員発表助成金を支給します。

・総会

第 38 回大会では、7 日（土）の 10:30 より 11:30 まで総会を開催します。総会では、会長の挨拶、大会運営委員会、編集委員会、広報委員会、学会賞委員会、事務局からの報告ならびに学会賞の授賞式などがあります。